



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受講して学んだこと  
思ったことがあります。まず、学んだことは原爆の  
恐ろしさです。被爆地の温度が太陽よりも  
はるかに高いことや衝撃波の速さが音速よりも  
速いことなど原爆の怖い学び、その恐ろし  
さにと驚きました。こんなことは恐ろしいこと  
がこの世の中で起こるなんて今では考えられま  
せん。また、原爆先生のお父さんが実際に体験  
したことの時の心情や悲悔と教科書  
には書けない怖いことを学ぶことができました。  
そして、私が原爆先生の授業を受講して思った  
ことは、このような恐ろしい出来事はもう絶対に  
起きるはずはないということです。あたりを知らせられ  
ませんから、改めて授業を受けたいと思いました。そして  
今、現在も原爆病に苦しむ人がいると  
聞きました。人の命をうばうことはその人がけが  
なくまわりの人も傷つきます。私は、今回学んだこと  
を忘れず、私と私のまわりの人が笑顔でいられること  
が平和のためにできることだと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私たちが生きていた時代にあつたことを  
知っていてよかったです。原爆は私の親族に  
体験したことがある人がいたからです。今まで  
聞いたことがありませんでした。教科書にの  
っているよりも怖いものが多かったというのが  
印象に残っています。約七十年前にあつたこと  
を忘れぬように後世へ伝えていきたい  
と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田さんのお話を聞いて、戦争はどれ  
だけ人を苦しめるのか、絶望をあたえるのか、  
よく分かりました。池田さんのお父さんの、実際  
の体験のお話は、とても貴重で、私は、  
とくに、トラウマのまわりには助けを求め、  
たくさんの方が集まってきたことに、  
おどろきを受けました。皮膚がはがれ、  
全身やけどをおった人々の話は、とても痛々しく、  
背<sup>せ</sup>れ<sup>れ</sup>が、ぞうとしました。ほかにも、全長3.12m、  
約4tもある、リトルボーイという広島に投下  
された原爆が落ちてくると思うと、とても、  
こわくなりました。また、投下された原爆は、  
7000°という温度で、中心部は、100万°という  
ことが分かり、私が見た写真でどれほどの、  
いかが分かり、原爆ドームのまわりには、  
見えしかなかった景色が広がりを、10日間見た、  
池田さんのお父さんを思うと、大変だったことが分  
かりました。今日の授業で、今の生活がどれだけ  
平和なのか、考えがおりました。原爆ドームに行って

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

もっと、くまなく知って、行きたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けてみて思ったことは  
おそろしき話と言ふことのしんじつでした。  
先生の話を聞いてみるととても現実、とはか  
けはなれていてとてもおそろしい感じが思いま  
した。私は戦争は体験してはいるけれど、話  
を聞いてはじめてとてもひさかな様子も思い  
うかべてしまいました。先生の話はとてもひさか  
いてとても悲しいお話でした。  
とちゅうで問題なども出たりビデオ-DVDを  
見たりしてわかりやすく授業をしてしてくれ  
とても勉強になりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆についてあまり知らなくて、  
くわしく話してもらったことも、あまりなかつたので、あまり原爆について身近に感じることほなかつたのですが、今回原爆先生の話を知って、その時状況がとてもよく伝わりました。そして、先生の話し方には、とても迫力があり、自分をその場にいるようなふいん知でした。  
今日、話を聞いて、改めて、戦争のことを後世に伝える人がいることは大切だなと感じました。そして、今回、戦争について考えるいい機会になったので、これからもう少し、戦争のことについてふれていきたいなと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、原子爆弾についての特別授業を受講して、改めて、この言葉で言い表せないほどひさんな原子爆弾を知ることができました。また、今回は実際に近くにいた兵隊さんのお話が聞けた、ということと、とてもめずらしく、貴重な体験を積むことができました。以前にも戦争を原町小学校の近くで体験された方のお話もありましたが、この近くであった空襲ですら大変ひさんであったとお話ししてありました。この空襲とは比べものにならないほどの酷さだったことを思うと、すごく悲しかったです。今回、このような体験談を聞けたことを忘れず、平和な世の中を大切に今を生きていきたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日 原爆先生の話を書き、とても  
悲しく、ざんざんだったけど、知らないことを  
たくさん知ることができたのでよかったです。

実際は体験した池田さんのお話も  
ビデオで見ることができました。

私は、候補になっていた都市について、広島  
と小倉と長崎が候補になっていること  
しか知らなかった。なので、京都がイチオシ  
だったという事とも知れてよかったです。

DVDや写真なども分かりやすく、  
説明も細かくしてくださって、本当に貴重な  
体験だったと思います。

最後の池田さんのビデオを見ると、  
とてもざんざんで、たくさんの人々が苦しん  
だことがよく伝わってきました。私達に  
できることは少ないですが、二度と、このような  
ことをくり返さないように、できることをしてい  
きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/12

先日は原爆についてのお話をしていたいただき、ありがとうございました。私は、平和の特派員として広島を訪れた事があったのですが、広島では学べなかった細かい事が知れて良かったです。池田さんのお話で一番印象に残ったのは、平和記念資料館を訪れられた時のお話です。

池田さんのお父さんが、被爆者のジオラマを見た時、「きれいすぎる」と言っておっしゃっていましたが、私がそのジオラマを見た時は、恐怖のあまり言葉が出てきませんでした。それ以上恐ろしい物など想像もできませんでした。今回、学んだ貴重なお話を、私たちも後世に伝えていかなければならないと思いました。

本当にありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆の授業をありがとうございました。教科書にはのっていない悲しい事実も、今日知ることができました。私は、原爆を実際経験してことはいけれど、原爆先生の話をきいて、本当にそこにいるかのような気持ちになって、私が思っていた以上のひどい現実で、うけいれかたからたけれど、これが本当に、おきたことなんだと思うと、被さしいた方たちの分まで、日々の生活を一生けん命いきなければならぬし、原爆がおきたからこそ今の平和な日本があるので、そのことを大切にしていきたいと思います。今日は、本当に原爆の授業をありがとうございました。今日の話を、心にとめて毎日を大切にしていきたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が原爆がおちた時の音を表現してくれて、その音がすごくこわかったです。でも実際はもっとものすごく音も大きくて、こわかったんだ。さうななと思いました。

また、核爆弾のおそろしさを知り、いい機会になりました。

そして、なぜ世界から戦争が終わらないのだらうと思いました。

やられたらやりかえすとか、イラついたからムといふ事をするとかは私たちがやらなければいけないと言われてるのに、世界中では、それが普通におこっているのか、とて不思議です。

核爆弾がおちたのはすごくかなしいことだし、つらいことだし、しっかりと受けとめて、前を向いて平和の道へと歩んでいけたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

体験をしたことがないので「細かく  
教えてもらえてよかったです」。

原爆の音をきいたときびっくりしたけど  
それを実際に体験したらもっともっと  
激しい音だったと思います。

物語の読み方や声の大きさ話すペ  
スを工夫していて想像しやすかったで

す。池田さんはとても強い方だと思  
います。そして、ひびがはがれおちるとい  
う表現がリアルで「おどろきました」。

池田さんが「原爆の事がかさ」されて  
いる所について人形をみた時の「き

れいすぎ」る」という言葉もおどろきま  
した。あれで「もとてもすごい状態なのに

も、とひどい」と思うと心が「ドキドキ  
して私だったら目をそむけてしまうと思

います。死んだ「人を運んだ」ことはとて  
もすごいと思います。とても貴重な体験

ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで、戦争は、とても多くの被害者  
をだし、人々の心にモ傷をつけたから、  
もう二度と繰り返してはいけないうもの。

と思っていました。が、原爆先生の授業を受講  
して改めて、戦争は、とてもひどい、で、教  
科書にのっていることが全てではないと  
心から思いました。

私は、兵士だった原爆先生のお父さんが、  
なみだを流しながら、原子爆たんのことを  
語ってくれているビデオがとても、印象  
に残り、なみだなしでは、語るということがで  
ないのだと、ビデオを見て思いました。

私は、原爆先生が教えてくれた事実を受け  
とめ、これからの、戦争を知らない世代の人々に、  
戦争のおそろしさを、伝えてあげたら、いいなと思っ  
た。また、原爆先生のように、戦争のことを教えてく  
た方が増えたら、簡単に「死ね」などと、命を奪  
う発言をする人や、自殺をしてしまう人が減るの  
では、いいかなと思っ  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さんのお話を聞いていると、その時代におけるような感じがしました。言葉や現代の技術では表現できないような戦争のおそろしさは想像できるものではないことを改めて知りました。また、今まで知らなかった知識を知ることができるともいい機会になりました。た。たゴルフボール一個の大きさで想像できたりするような石皮土壌力を持つ。としたことが一番おどろきました。またそれほど技術が進歩しているため今後も平和といえる世界であらうと思いましたが、ありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争を体験したことのない私でも簡単に戦争の恐ろしさを改めて知ることができました。また、原爆の被害については多くの方が一瞬で炭素のかたまりになってしまったということを知り、言葉では言い表すことができない恐怖を感じました。原爆によって多くの方が苦しむ姿を言葉や音に工夫をして鮮明に表してくれたことで、教科書で学ぶよりも何倍も恐怖を感じ、何倍も世界に原爆はあってはならないと思うことができました。

悲惨な出来事から目を背けずに後の世代まで事実を伝え、戦争の恐ろしさを知ってもらい、二度と過ちをくり返さない様にするのは大切だと思います。貴重なお話を聞かせてくださりありがとうございました。



原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで戦争や原爆についてあまり知る機会が無く、詳しくは知りませんでした。しかし、原爆先生のお父さんが体験した原爆のお話を聞くと、まるで原爆が投下された広島がこの場であるように生々しく感じられ、私も原爆が投下されたという事実がしても怖くなりました。また、戦争のむごさや悲惨さをより一層認識することができ、戦争はいげないものだ<sup>だ</sup>と強く思いました。しかし、実際はもっと生々しく目を背けたくなるものなのだ<sup>だ</sup>と思います。私はそんな事実があったことや今回の原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を決して忘れず、胸に留めて、唯一の被爆国である日本の国民として色々考えていきたいです。そして今回は私たちに特別授業をして下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆について詳しく教えてくださり、ありがとうございました。とてもリアルでその時、その場で何が起きたのか鮮明に知ることができました。本当にそのようなことがあ、たなんて信じられないくらいでした。広島<sup>の</sup>原爆ドームの展示も見に行、たことがありロウ人形も見ましたが、あれで「きれいすぎる。」というのがおどろきでした。改めて原爆のこわさが分かりました。今はとても平和ですが、またこのようなことがあ、たらと思うとこわいです。新しく知れたことなど学んだことがとても多くありました。本当にありがとうございました。





## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を聞いて、  
聞いていてリアルにめのまえに本当にあるような  
かんじでした。私は今まで水の中にとひこめは  
安全でしょ？と思っていたけど、実際水がふ、と  
うするほど熱くて、ゆけがあがるなんてびっくりしまし  
た。私は昔の人が70年しかちがわないので、た、た  
70年前に、人をたくさん殺す<sup>手がこける</sup>なんてこわいし、信じ  
たくありませんでした。私は今日先生の話を聞いて  
あ、という間に終わってしまった、びっくりしました。  
でもしょうけきてきた、たけど、とくに原子はく  
だんの放射線で上からかぶさ、くるのは考えられ  
ませんでした。今日はありがとうございました。  
今日学んだことをわすれずに、心にとめていきたいと思います。

わたしも原爆ドームに行きたいです。

今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/12 は原町小学校にお越し下さり

ありがとうございました。

すごい悲しい戦争のお話をしてくださり  
ありがとうございます。

私は原爆先生のお話の中で  
一番心に傷がいったのが

手の皮がはがれて、お化けのように  
歩く、と聞いてそこから戦争が  
おそろしすぎて立ち上がった。

題名の「70000人の少年」

どうして70000人なのかと

知りたくて、先生のはなしの中で

出てきて、人間も、いっしょに

消えてしまう、と聞いてすごくこわかった。

この話をずっと聞いていると

こわくて怖くなるかもしれませんが

でも大事な話だったので

聞いてよかったです。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆のことについて、教えてくださりありがとうございました。

私は本堂のお言告を聞いてびっくりしたことがあります。それは川に人がいっぱいなくなっていた事です。

もう一つはおけの中に人がいっぱいいて、おぼろげに落ちてきた事です。

そして一番びっくりしたことは原子爆弾が爆発したと同時に人がいなくなり

その人がいた場所に黒いような物が残っていた事です。

私は今回お言告を聞いて良かったし、

分からなかったこともお言告ですべて分かったのでもう良かったです。

今日は原爆の事についてお言告をしてくださり本当にありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

ぼくたちは、原爆というものがどのようなものであるかを知りません。けれど、知らないままではいけないのだと思います。

ぼくたちは戦争が起こっていた時代には生きていないので原爆のことについても分からないことだらけです。また、世間では「原爆(戦争)のことを未来の人たちに伝えていかななくてはならない」と言われますが、当時のふんいきなど言葉では伝えることの難しいこともあります。しかし、原爆先生はそのようなことも、僕らに分かりやすいように教えてくださいました。

僕たちは原爆先生から聞いたおそろしい話を、しっかり事実だと受けとめなくてはなりません。そして、原爆(戦争)のことを知る人が少なくなったりつづつある今こそ、未来の人たちに少しでも原爆(戦争)のことを知ってもらえるように努力していかなくてはならないのだと改めて感じました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の授業を受けて思ったことは「こわい」という感情です。皮膚が肉はバフバフにはがれ落ち、白いような脂肪が骨が丸見えになっている被災者のことを思いうがべると、今すぐに逃げ出したいくらいゾクゾクとするような気分になりました。原爆が落とされ、一瞬で灰になり、熱風で飛ばされたことが、千度が地上にふりそでがれたことから、原爆はものすごくおそろしく、たくさんの方の命をうばったということを改めて思い知らされました。当時七才の池田幾三さんが、原爆が広島に落とされた八月六日～八月十四日まで遺体の回収や焼却を行っていた、八月の真夏の暑さにもたえて仕事をしていた、幾三さんの努力や被災者の悲しい思いが伝わってきました。これからこんなことが起こらないとは限らないと思う。しかし、幾三さんのように、どんなに苦しくても目の前のことをがんばっていれば、道は開け幸せになれるということと、どんなに時がたっても求めた人が求むてくれた人などの思いは忘れてはいけないと思いました。この思いを大切にしていきたいと思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

前半の授業は、実際に体験した、池田義三さんの手記にもとづいたお話だ、たのびとしてもおどろくようなかわい事象がありました。特に私もおどろいたのは、防火用水の中に人がうずくまっていたことや、皮ふがただれ、肉までも落ちていたことです。後半の授業では、普通には知らない原爆のことについて知り、原爆がさらに恐くなりました。私は今回の授業をきっかけ、日本では戦争がなっていないとしても幸せだなと改めて感じる事ができました。また、70年たった今もなお「原爆病」で苦しんでいる方がいると聞き、とても悲しくなりました。原爆のおそろしさを、今回見たり聞いたりすることによって本当に良かったと思います。今回学んだことは、木下になつて自分の子供に伝えるなどとして、後世に伝えていこうと思います。原爆のことについて知るとても良い機会でした。本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

日常では、ありえない事が、一昔前に起きて  
いたなんて、知っていたけれど、本当のすごさを今回  
聞けて良かったです。爆破した建物は何もかも、  
焼けてなくなっているのにびくりました。  
原子力爆弾の威力のすごさにびくりました。  
広島に落とされた時のウランは1kgなのに、今はその  
1000倍もの威力が出せる核兵器が世界にある  
のを聞いて、その核兵器が日本に落とされたら、  
どうなっているのだろうかと考えただけでぞっとしました  
安保法案が可決し、戦争がいつ起きてもおかしく  
ない世の中で、1tものウランをつんだ核兵器を  
使わずに、できれば戦争のない社会へとなる  
のが核兵器を使わない世界、平和な世の中  
への第一歩だと思います。今の日本では、  
非日常的なことですが、一昔に二度あった  
ことを忘れずに、心の中にとめておきたい  
と思います。これからの社会を背負うのが  
私たちなので今回のような授業を受けら  
れて、本当に良かったです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

歴史の授業でも、戦争のことなども、  
やりましたが、原爆のことには、  
あまりくちしくやらなかつたので、  
とても待ち望んでいました。

今日の特別授業では、義三さんが、  
被害を受けたが、重傷を負わなかつたことが、  
すごいと思ったことと、原爆は、とてもなり  
石皮かい力を持っているということも、知りました。  
そして、義三さんは、九日間広島で、  
救急活動をおこなったこと  
がすごくすごかったです。

しかし、おどろく場面もたくさんありました。  
一つ目は、人間が一瞬のうちに消えてしまう  
こと。二つ目は、骨組み以外の部分は、  
ほとんどなくなっていることです。

ほくは、木炭のウランなどの危険なものを、  
悪用するのではなく、良し、みんなが安全に  
つかえるようになると思います。

とても、心に響く授業でした。ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、戦争や原爆のことについて分かりやすく教えて  
くださりありがとうございました。先生が言  
っていると表現がとても上手でその現場を想像し  
てしまいとてもおかしかったです。特に原爆が投下  
される所を口で表現していて急にきたのでおど  
ろきました。これまで戦争のことは教科書でしか  
知りませんでした。そして、これまで戦争について  
興味はありませんでしたが改めて先生の話を  
聞くと戦争の本当のこおさを知ることか  
できました。池田、にとってあの九日間  
は本当に苦しい、思いをしたんだな  
と思いました。今日この話を聞  
いてぼくは原爆ドームに行き  
てみたいと思います。原爆ドームで戦争の遺品  
や資料を見てみたいのです。これから、この  
世界で先生のお父さんが体験したような戦争は  
二度と起こってほしくないです。今日はた  
くさんの戦争のことについて  
学びました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原日授業を受け、原爆が、落下  
すると、いっせいで、家や建物か、こわれて  
いくのだと、映像が写り、多くの  
人が、おどろき、原ここにいる、私たちが  
とても辛く感じます。また、映像を  
見るだけでも、鳥肌がたつきました。こんな  
おそろしいことは、二度と、あこ、て  
ほしくありません。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆を見たことわな、し今回特別授業をして、もしぼくがそのようなことが起きてしま、家族や友達などなくしたらとても悲しい、大勢の人が亡くな、てしまうのはとてもつらいことだと思、いました。ほかにもしぼくが70年前に生まれもしその悲惨な光景を見たら、人に話すのはとてもつらいことだ、ということが今回の授業で学べたので本当は、い、勉強だと思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話で心に響いた事が二つあります。一つ目は、ゴルフボールくらいの大さきのウランが広島全体を破壊したという事です。たった1kgのウランがたくさんの方々の命を奪ったという事が私は許せません。二つ目は原爆の放射能で今も苦しんでいる方々がいらっしゃるという事です。原爆は人を不幸にするだけ。なのにどうして原爆を投下するのか。考えただけで私は怖くてたまりません。広島市の人口35万人。亡くなった方は14万人。私はこの資料を見たときとても悲しくなりました。同じ大切な人間なのになぜ傷つけるのか。不思議でたまりません。原爆の事は絶対に忘れてはならない。それが日本の平和につながる第一歩だとこの授業を通して思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を聞いて改めて原爆の怖さを知ることができました。いままで、広島、長崎に原爆が落とされたことについては、学校の教科書などでしか知ることのできる機会がなかったの、今回は貴重なお話を聞くことができました。実際の話しを聞いて、原爆についてのくわしいことが分かりました。例えばアメリカ軍が原爆を落とす候補が広島、小倉、長崎のほか、横浜、新潟、京都、特に一番の候補に上がっていたのが京都だったのは初めて知りました。さらに原子爆弾のくわしいしくみか、原子爆弾が落とされた時の中心温度が100万度あり、周りの温度は7000度もあるなんてとても驚きました。太陽の温度でも6000度なのに原子爆弾はそれをほかにうらまわしているの、どれだけの熱さなんだ、たんだろうと思いました。それと原子爆弾が爆発した時の衝撃波の速さが毎秒440mもあり音速をこえる早さだということを知って、これだけの衝撃が来たよ、どれだけの被害が出たのか恐怖でした。今回の話を聞いて、原爆が落とされるような戦争を二度起こしてはならないを思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、実がいにこの日本でおきた事が語る原子爆たんの悲さんさや、おさんごを知られてほんとうによかったです。どうして人間同志で殺し合わなきゃいけないのか、どうして人を殺さないと終われないような戦争をやることになったのか。本当の真実はその時代に生きた人じゃないし、もしかしたらその時代に生きた人ですら分からないのか、もしれない。でも実さいに戦争というところが、世の中で起きたということにはまきいれもない真実だ。ほくもこの真実は知っている。知っているからなにもしないのか。いや、知っているからことをなにかをしなくちゃいけないということも今回の授業で改めて思いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の授業を聞いてまずびっくり  
しました。自分たちの授業を振り返って  
見ると、聞かされた事はほんの少しの  
事だったとしました。これからこの話を聞  
いてから、死体の夢がたやいろいろな事が  
目にうかびます。

今回はありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴の言話を聞いて、すごく恐怖感がありました。原子火暴弾が落ちた時の  
 文カ果音を口でや、た時に、すごく  
 ビックソりました。衝撃波の  
 速さが、音速よりも速く

それが本当にあったことなんてと本当に  
 万念に思います。原子火暴弾の表面  
 温度が太陽よりも熱いなんてすごく  
 怖いのです。それが土也上に落ちてくると  
 と考えただけで怖いのです。肌  
 の皮膚が  
 はがれてすごく痛いと思うのに、必死  
 で目かけを求めてる人を全カで目かけた  
 という事はすごく感重かしました。皮膚  
 がはがれて、感角虫が違うことなんて  
 今の時イせだと考えられないこと  
 だと思います。もう亡きネ皮火暴者や単友  
 の人達と同じ人を出さないように、世界の  
 国々が、一つの国の平和口として身近に  
 考えて谷欠しいです。もうこんな事が起きない事

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

を原負、ています。





## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで学校の授業で原爆などについて勉強して  
いました。しかし、原爆先生がお話して下さる  
ことは、想像のつかないことばかりでした。  
映像などを使って説明してくれたのでとても  
よく分かりました。私が一番びっくりしたのは、  
死体をかっき土手の上まで上かりがソリンをかけ  
燃やしたということです。また、手などから白い液  
かでることにびっくりしました。原爆先生は、  
お父さんが体験したお話を自分が体験したかの  
ように話してくれました。私はこの授業を受講し  
て分かったことが2つあります。1つ目は私が  
幸せな暮らしができるのは原爆などにたえこの日本  
を守ってくれた人がいること。そして2つ目は、どんなに苦しい  
ようなことがあっても負けず訓練に立ち向かう  
ということ。今日、学んだことをこれからモ心  
のボケっくにしまして生活していきたいと思っ  
ます。今日はとてもいいお話が聞けて本当に  
よかったです。